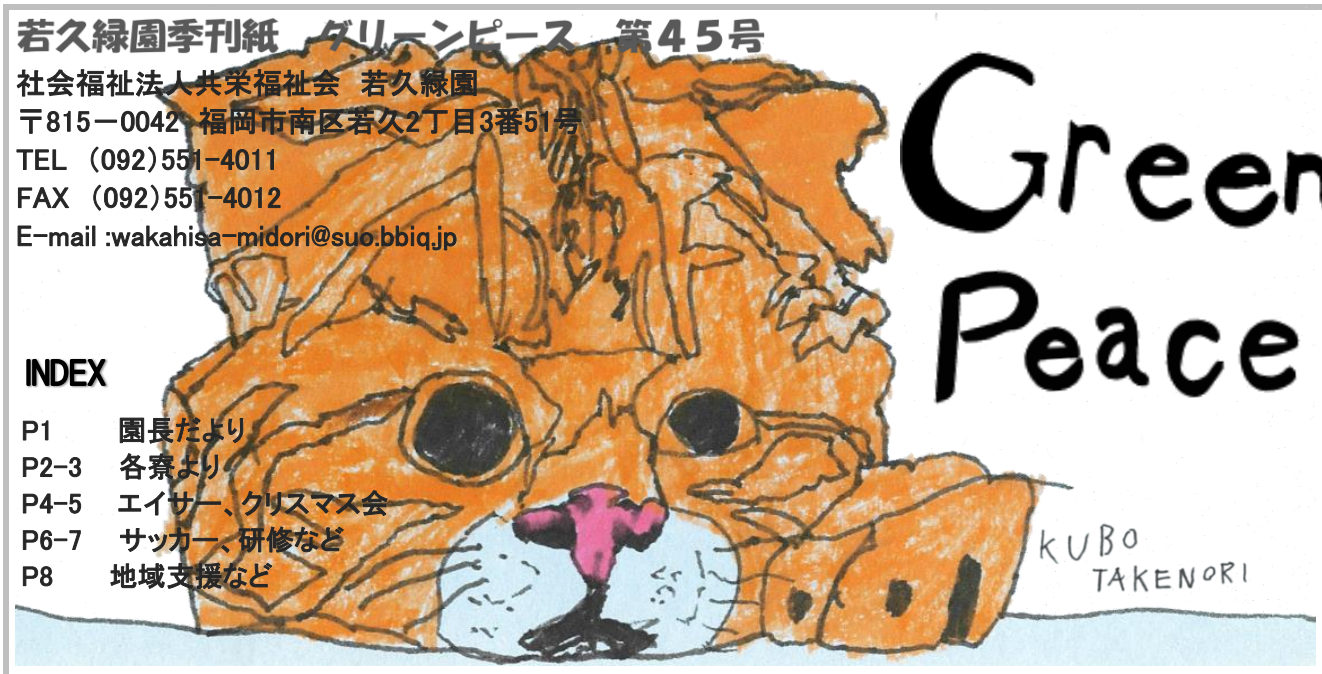
若久緑園季刊紙　グリーンピース　第４５号

社会福祉法人共栄福祉会　若久緑園
〒815－0042　福岡市南区若久2丁目3番51号
TEL　(092)551-4011
FAX　(092)551-4012
E-mail :wakahisa-midori@suo.bbiq.jp

Green Peace

2020
Mar
FREE



HPはコチラ

INDEX

P1　園長だより
P2-3　各寮より
P4-5　エイサー、クリスマス会
P6-7　サッカー、研修など
P8　地域支援など

「多様な社会と共に生きる～よい時を、よい今を～」

園長　中村　隆

昨今は異常気象だとよく言われます。地球温暖化の影響もあるのでしょう。環境の変化の中、人や動物、植物等共存する世界を作っていくことがこれから求められていると思います。ノーマライゼーション、インクルージョン、ダイバーシティ、ユニバーサルシティ等、多様性と共に生きていく指針も溢れています。地域でのコミュニティの在り方も時代とともに変わっていくことを実感しつつ、柔軟な考え方を持たなければと思っています。

このような時代の中で、私たちは生きています。そして、他者との関係性の中で影響を受けながら生きています。

若久緑園という場所で、出会った子ども、支援者、学校教員、ネットワークで支える方々の相互作用次第で私たちも含め変わっていくとも言えます。子どもたちにとっても、いい出会いがきっかけとして表情が変わったり、行動が変わったりすることがあります。

その子どもたちを観察していく力が支援する側に求められている中で、子どもの特性を含めての見立てと環境の相互作用で表出する行動をどう捉えていくか、関わっていくかで大げさかもしれませんが、子どもたちの人生を大きく左右しているともいえます。

支援者の間で、子どもについての理解がまったく同じということはありません。どうしてもずれが生じてくるものです。そのずれについて議論を避けるようなことがあれば、子どもたちに有益なものはほぼありえないと考えます。支援のプロとして、子どもたちについてのディスカッションはあって当たり前、批判ではなく意見表明をしながら支援力向上を発展的にチームで取り組む姿勢が求められていると思うのです。ネットワークが大切、報連相を強化等、相互の意見をいう機会を奨励することが多いものです。忌憚のない意見交換のあとで、感情的にならずにもとの関係性に戻るチームが強くていいチームではないかと感じています。ラグビーでいうノーサイドという視点でしょうか。戦ったあとはお互いを賞賛する姿勢は、学ぶべき点も多いと思います。

子ども達にとっても、社会とのつながりの中で生きていく上で、他者と折り合いをつけていくことや注意やアドバイスを受けてもポジティヴに捉えていく姿勢を学ぶことが大切です。その見本はわれわれ支援者でもあると感じます。日常的にそのような場面はあって、偶発的に起きた出来事に対して支援者の動きをみて、子ども自身が何かを得ていくことがあるような気がしてなりません。

新たな取り組みとして、若久緑園拠点でみれば、5月から「生活介護事業」を展開することになりました。生活介護事業所名は「りーふ」となり、若久緑園から徒歩5分の場所となります。職員の間で名前を公募し、葉っぱをイメージしたものになりました。これまで、地域支援としてはグループホーム、放課後等デイサービス、ホームヘルプサービスを展開してきた中で「りーふ」はここ数年の想いの結晶でもあります。

生活介護事業は、障がいが重い方々を支援する事業となります。若久緑園が所在する福岡市南区には特別支援学校が2校あります。近隣には地域で暮らす障がいの重い方もいます。その方たちの社会資源のひとつの受け皿です。りーふ利用者にとっても、多くの出会いが訪れることを願っています。

それが、また職員も利用者も「生きる」糧になっていくのではないでしょうか。

多様な社会を生きていく中で「よい時を、よい今を」

今後とも若久緑園の取り組みについてご理解ご協力のほどよろしくお願いします。

青葉寮

クリスマス会

あったかフェスタやクリスマス会など、
楽しい行事がたくさんあった冬でした。
節分を迎え、春はもうすぐそこまで来ています✿
来年度も笑顔がいっぱいあふれる
一年になりますように☆

クイズ大会やダンス、ビンゴ大会
大いに盛り上がりました♪

節分＆恵方巻き

美味いのを作るゾ！

←職員お手製のオニ！

若葉寮

ビンゴ大会

Let`sクッキング！！

若葉寮の冬は様々な行事がありました。
クリスマス会、年末年始、どんど焼き等があり、どの行事も皆楽しそうに参加していました。昨年も多くの成長を見せてくれた子どもたち、今年もどのように成長するのか楽しみです。
今後ともよろしくお願いいたします。

クリスマス会 照葉寮

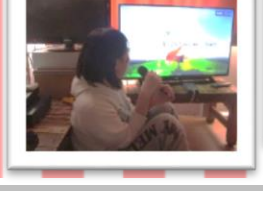
照葉寮のクリスマス会！
お昼ご飯は豪華バイキング！みんなお腹いっぱいになり大満足。ティーボール大会に出場した児童の表彰もありました。
食事のあとは児童による歌やものまね、職員VS児童の対決やチーム対抗ゲーム、ビンゴ大会など大盛り上がりのクリスマス会でした！

♥双葉寮♥

Merry Christmas!

↑クリスマス会
今年度のクリスマス会はバイキングに出し物、ビンゴ大会
映画鑑賞、スライドショーなどで楽しみました★
サンタさんも来てくれて、大賑わいでした♪

Happy New Year!



↑年末年始
年末年始は約10名の子ども達が双葉で過ごしました。
大晦日は鍋料理を楽しみ、夜遅くまで起きておやつを食べたりテレビを観て楽しく過ごしました！
元旦には高宮八幡宮にて初詣！おみくじを引いたり参拝をして2020年も元気に過ごせるようにお願いしました(^o^)

若久緑園エイサー隊　主な出演

R1. 5. 4
ベイサイドプレイス沖縄フェスティバル

R1. 7. 27
2丁目夏祭り

R1. 9. 8
城南フレンド祭

R1. 9. 14
博愛会イベント出演

R1. 10. 12
風ひかり祭り

R1. 12. 17
西ライオンズクラブ

R1. 1. 26
ふくふくフェスティバル

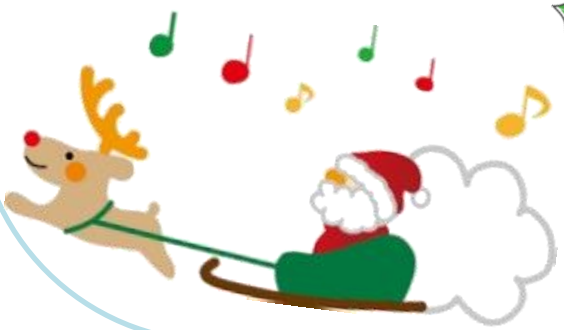
今後の出演予定

沢山のご依頼、ご招待頂いていましたが、今般のコロナウィルス感染拡大を受け、イベントの中止や参加の辞退をさせて頂きました。
また、元気に舞う姿を見せれる日を、ご期待ください！

おいしかったな！

打ち上げで焼肉食べたよ！

若久緑園クリスマス会



今年は12月24日に開かれました。各寮の出し物ではビンゴ大会やDVD鑑賞、児童、大人の出し物など様々あり楽しむことができました。
また、バイキングでは児童の好きな食べ物が多くあり大満足の様子でした。サンタクロースからプレゼントが届き喜んでいました。

幸新電王社 ボランティア

今年もいつもお世話になっている、幸新電王社の方に緑園玄関前のイルミネーションを飾りつけして頂きました。
イルミネーションが点灯するとこども達のクリスマスムードが高まり、とても喜んでいました。
　幸新電王社の皆さん、イルミネーションの設置ありがとうございました。

ミドスポ号外

名将 永田監督

若久FCPK戦をものに!!

涙を胸に来年に期待!!

10人でつかんだ勝利

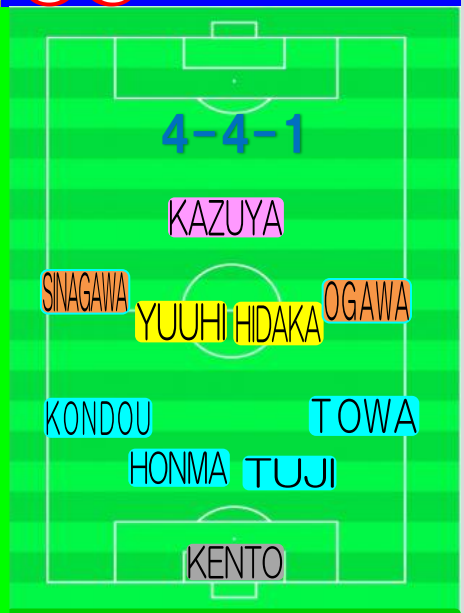
福岡県知的障がい者サッカー大会

【 大会結果 】

第1試合
若久FC　VS　北九州高等学園
　０　　０
（4）PK　（2）

第2試合
若久FC　VS　北九州ゆうあいスポーツクラブ
　１　　５

第3試合（3位決定戦）
若久FC　VS　福岡高等学園
　１　　１
（1）PK　（3）



緑園FC新ユニフォーム　ここから始動！！

【監督】永田　【コーチ】肘井　【控え】TANAKA

【監督談話】
サッカー県大会（監督コメント）

令和元年１２月１日（日）雁ノ巣レクリエーションセンター球技場Ｂコートにて第９回知的障がい者サッカー福岡県大会に出場しました。数日前から天気予報は雨とのことでグラウンドが使用できるか分からない状況の中、選手達は当日の試合に向けて練習に励んできました。当日の天候は、曇りのち雨の予報でしたが雨もあがり予定通りに実施することになりました。

初戦の相手は、北九州高等学園でした。序盤から守りの時間が多く、攻撃のリズムが作れず苦しむ展開ではありましたが、出場した選手だけではなく、若久ＦＣを応援して下さる方々の声援が後押しとなり０対０で終えました。初戦からＰＫ戦に突入し、緊張感高まる中、次々とＰＫを決めました。２試合目は、北九州ゆうあいスポーツクラブと対戦しました。１試合目の疲労もあり、前半から相手の素早い攻撃に対応できず、失点を重ねてしまう展開となり日頃の練習から大事にしている雰囲気をよくする為の声掛けもなくなりました。試合の終了間際に気持ちが切れ悔し涙を流す選手の姿もありました。３試合目は、福岡高等学園と３位決定戦になりました。前半に１点を取られ流れが悪くなるかと思った中、１点を取りたい気持ちにグラウンドに立っている選手だけではなく、応援している皆で戦いました。後半にキャプテンのゴールで同点に追いつき試合終了。本日、２回目のＰＫ戦に突入しました。

惜しくも負けてしまいましたが、試合終了後に真っ先に応援してくれた人に挨拶をしに行く姿がありました。今大会、若久ＦＣは１０名の選手で試合に臨み、１人少ない分を出場した選手が全力でカバーしました。サッカー経験が全くない選手もいる中、日頃の練習から基礎練習や体力作りに励んできました。チームの目標を 練習の時からいい雰囲気を作る」と設定し、キャプテンを中心に県大会まで練習をしてきました。１１月には、学校の先生方を含め沢山の大人が集まって頂き、児童ＶＳ職員で練習試合を行いました。練習試合で大人に勝利したことが自信に繋がりました。

結果は、４位という悔しさが残る大会にはなりましたが、選手たちがサッカーを通して、沢山の人に感動を与えることができたたことを誇りに思います。

悔しい気持ちを来年の県大会で絶対に優勝する！と気持ちを切り替え前を向いていました。

Activiteis of Wakahisa midorien

若久緑園のその他の活動

研修

若久緑園では、園内外で様々な研修を行っています。
ここでは、令和１年１０月～令和２年２月までに行った研修の紹介をします。

令和元年１０月２８日（月）　場所：若久緑園　青葉寮食堂
１０月園内研修
「ハラスメントについて学ぶ」　講師：精神保健福祉士　梅津和子　氏

令和元年１１月２６日（火）　場所：若久緑園　青葉寮食堂
１１月園内研修
「施設内での感染症対策」　講師：済生会大牟田病院　感染管理認定看護師　中村友美　氏

令和２年１月３０日（木）　場所：那珂川ミリカローデン
法人障がい部会主催　板屋学園と若久緑園の合同研修会
「利用者・こどもの声を聴く（アドボケイトについて学ぶ）平等と公正について」　講師：若久緑園園長　中村隆

令和２年２月２７日（木）　場所：福岡市民福祉プラザ　ふくふくホール
若久緑園主催研修会　「愛着障害の理解と支援」　講師：和歌山大学　教育学部教授　米澤好史先生
⇒コロナウイルス対策の為、やむを得ず中止しました

節分の日

今年も早いもので、節分の季節となり「鮨なにわ」さんのご厚意で、本年も手巻き寿司体験をさせていただきました。
子ども達は、慣れたもので海苔の上に具材を置いて、くるくると器用に作っていました。
手巻き寿司を、西南西に向かってパクっ！それぞれ願いを思い浮かべながら食べました。
鮨なにわさん、今年もありがとうございました！

寄付 寄贈

今期もたくさんの方から、寄付寄贈を頂きました。子ども達の生活が豊かになるように活用させていただきます。ありがとうございました！

寄付、寄贈いただいた方、企業、団体様（あいうえお順）

- 天野康生　様
- 西日本シティ銀行　様
- 福岡ベイシティ２１ライオンズクラブ　様
- 福岡生命保険協会
- 宮田真由美　様

苦情受付委員会からお知らせ

今回は苦情等の受け付けはありませんでした。
苦情相談等がありましたら、お気軽に苦情受付担当者にお申し出頂くか、事務所前に備え付けている「ご意見箱」にお入れください。

若久緑園に関する質問・意見・疑問などがございましたら、下記の苦情受付委員までお申し出ください。誠意をもってご返答致します。

【苦情受付担当者】 鬼塚康宏（施設支援課 課長）
都合賢祐（地域支援課 係長）
【苦情解決責任者】 中村隆 （ 園 長 ）

【第三者委員】
武末 政利（桜ヶ丘自治会長）
住所：春日市桜ケ丘8丁目72番地
電話：090－5746－6505

諏訪田 孝一（新開学園元園長）
住所：福岡県糸島市神在131－39
電話：090－5939－4712

事務所で直接話しづらい、話し合っても解決できない時は
こちらでもご相談をお受けしています。
（匿名でのご相談も可能です）

福岡県運営適正化委員会事務局（社会福祉法人 福岡県社会福祉協議会）
住所：春日市原町3丁目1番7 クローバープラザ4階（東棟）
電話：092－915－3511

ホームヘルパーステーション ゆんた

ホームヘルパーステーションゆんたでは地域に住まわれるハンディキャップを持った方に移動支援、行動援護、身体介護、家事支援といった福祉サービスを提供しています。

11月～1月は例年より暖かく、（利用者さんに合わせて）色んな場所でイルミネーションを楽しむことができました。春も、ひな祭り、お花見、鯉のぼり等の、季節を感じられるイベントを大事にしながら外出計画を立てていきたいなぁと思っています。

電話：551-4145
FAX：512-6361

放課後等デイサービス「ガーデン」

今年の冬も寒さに関係なく、子どもたちはよく遊び、よく食べ、良く学んだ1年になりました！イベントは、子ども達の普段と違った表情が見ることができました。来年度も子どもたちが楽しめることをたくさん見つけていきたいです！

クリスマス会

節分

鬼だ～

運動会

おしらせ

今回の表紙は、若葉寮の田中慧二くんとガーデン利用の久保武徳くんの作品です。
慧二くんは今回の為にとても丁寧にロゴを書いてくれました。また武徳くんはガーデンで日々描いている動物シリーズから一枚使用させてもらいました。ちなみに2人は学校で同級生です。慧二くん、武徳くんありがとう♪

【田中慧二くん作】

GreenPeace

【久保武徳くん作】